



たもんのこ



令和8年5月25日
認定こども園
世田谷区立多聞幼稚園
園長 安部 裕子

「子どもたちのよさやがんばりに目を向けて」

園長 安部 裕子

アジサイの花が少しずつ色づき始め、初夏の訪れを感じる頃となりました。園庭で育てている夏野菜も少しずつ生長し、教師は子どもたちがその変化の様子に興味を向けられるように、「葉っぱが増えてきたね」「背が高くなってきたみたい」と気が付いたことを伝え合えるような細やかな援助を行っています。

5月下旬から6月にかけては、園生活の様子をご覧いただくために保育参加・参観を予定しております。保護者の皆様は、「新しい学級でどんな風に過ごしているかしら」「自分のことがちゃんとできているかしら…」などと思われていることでしょうか。保育参観では、「できること・できないこと」だけでなく、お子さんがどのようなことに興味をもち、どのような表情で、どのように友達や先生と関わっているかに目を向けて見てください。楽しんでいることはもちろん、うまくいかないときの様子や、順番を待っている姿、先生や友達とのやりとりの様子などは大切な成長過程の姿です。集団生活の場としての幼稚園では、ご家庭とは少し違う新たな一面があるかもしれません。お家に帰ってから、「こんなところも頑張っているんだね」「幼稚園でこんなところが楽しいんだね」と肯定的な言葉をかけていただけると嬉しく思います。

保育参加日(6月20日)は参観するだけでなく、保護者の方もお子さんと一緒に遊び、遊ぶことの楽しさを体感していただく機会です。各学級で個人面談も始まっております。保護者の皆様と、お子さんの成長を伝え合っていきたいと思っております。

今月も教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



今月、各学年で、大切にしたいこと

- <年少> ○園生活に必要なこと(身支度、着替え、片付けなど)が分かり、教師と一緒にしようとする。
○教師と一緒に水遊びや砂遊びをして、水や泥の感触を楽しんだり身近な自然に触れたりできるようにする。
- <年中> ○友達と同じ場で過ごしたり、同じものを身に付けて動いたりすることを楽しめるようにする。
○学級のみなどと一緒に活動する楽しさを感じられるようにする。
- <年長> ○自分の考えや思いを伝え合いながら、友達と遊びを進めていく楽しさを感じられるようにする。
○夏野菜や草花の栽培を通して生長に関心をもち、観察しながら様々なことに気が付いたり世話をしたりすることを楽しめるようにする。